

TOWADA AKITA



ROTARY CLUB

国際ロータリー第2540地区

十和田秋田ロータリークラブ会報

第2768回 例会

2025年 1月 9日

2024-25年度国際ロータリー
ステファニー・マーチック 会長方針



会 長 高 橋 正 行
幹 事 竹 澤 茜
例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分
例会場 ホテル鹿角 TEL 0186-37-4111
事務所 秋田県鹿角市十和田毛馬内字毛馬内7
TEL・FAX 0186-30-3939

会 員 数 27名

出 席 者 15名

メ ニ ュー

- ・松花堂弁当
- ・あきたこまち
- ・香物
- ・レアチーズケーキ



《会長挨拶》

新年明けましておめでとうございます。昨年末からの雪がすごくて、一般の方も屋根の雪下ろし等除雪作業を行っておりますが、高齢者の方も増えており、周りの若い方の手伝いも重要だと思っております。皆さんも除雪作業中の怪我などないように注意してください。本日は、鹿角市長、関厚様においで頂いております。本日の講話よろしくお願ひします。

お誕生日おめでとうございます。 八重樫 学 君 中村 元樹 君

健今記念日おめでとうございます。 高橋 正行 君 斎藤 勝仁 君

《幹事報告》

- ・ガバナーエレクト事務所変更について
- ・能登半島地震への募金について

《市長年頭講話》 関 厚 様 鹿角市政について

明けましておめでとうございます。年末年始は昨年のような大きな災害などはなかったのですが、大変、雪が多くて昨年のような雪不足とは違って大変雪が多いなと思っております。来月には第

79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会が開催されます。大変雪が多いので昨年のような雪集めをしなくても良い見通しです。また、熊の目撃情報も相次いでおりますので関係者と連携して対応してまいります。今年は巳年ですので何回も自身を脱皮して成長していく年ですので新たな挑戦や変化に前向きになる年と

して鹿角地域も新たな挑戦にふさわしい年となることを願っております。年頭講話ということで公約に従ってお話ししたいと思います。一つは、市民との対話についてです。いつでも市長室や地域作りミーティング、職員とのミーティングなどを行ってきております。対話を通して政策の実現に力を入れております。二つ目は国とのパイプ強化で北東北経済圏の発展についてです。十和田地区全体で考えると十和田湖に鹿角市が積極的に参加していくということで小坂町と連携して十和田湖の様々な政策に参画することになっております。11月には環境大臣が鹿角にお見えになりました。環境大臣が現地に来るというのは大きな課題があるということです。熊対策についてです。環境省から鳥獣法の改正についてお話があり、ポイントは市街地で鉄砲を撃てるという制度を法律上作るということで、大臣自ら現地視察に来たのはおおきな力になったのではないかなと思います。続いて医療福祉の充実についてです。これについては大変難儀しております。医療制度の産婦人科・小児科は非常に難しい所がございます。地域医療については小児科が無くなり、地域に大きな衝撃がありました。これについては、令和4年に鹿角ファミリークリニックが開院しまして、大きな受け皿となり、改善しましたが病床の受入れについてどのようにカバーしていくかが課題です。産婦人科については検診体制の維持と再開に力を入れております。続いて女性・若者の声を反映させた未来への鹿角市についてです。女性や若者を登用した新しい計画ができるように取り組んでいます。またワークライフバランスが大事ということで、十和田地区からはホテル鹿角様、青山精工様に前向きに取り組んでいただいております。2025年、様々な取り組みをしておりますが、鹿角高校への支援についてです。スキー部、陸上部への支援について、現在、鹿角高校支援協議会が設立されており、鹿角、小坂町が一体となった支援体制が整備されています。特にスキーと駅伝の町ですので、下宿についてどのように支えていくのかという点に力を入れています。通学バスについてですが当初は数名しか乗らなくて補助金がないと運営できないとなっておりましたが、現在は30名以上の乗車があり、通学バスについては2便運航になっております。十和田図書館の移転については、建設工事はほぼ完了しており、3月から本の引っ越しがスタートし、秋ごろにオープン予定となっております。



はほぼ完了しており、3月から本の引っ越しがスタートし、秋ごろにオープン予定となっております。広域行政について鹿角市・小坂町・十和田市は一緒になって行い、十和田湖周辺については緊急車両の到着が30分短縮となり、お客さんがより安心できるのではないかと思います。結びに、地域をよりよくするために誇りと使命感を持ってご活躍されている皆様と十和田秋田RCの今後益々のご活躍を祈念して私の新年のスピーチとさせていただきます。